



# 南平幼稚園だより

明るく元気な子 仲良く遊ぶ子 よく考える子

令和4年度9月号

川口市立南平幼稚園

川口市東領家1-16-19



## 楽しい幼稚園！ 第2学期がスタートします

～研究主題 豊かな表現力の育成～

園長 柏 奉子

### 【幼稚園での製作…でんぷんのり と はさみ】

幼稚園の子供たちは、紙を切ったり、貼ったりするのが大好き！幼稚園で製作に使うのりは、でんぷんのりを使います。手でのりの感触を十分楽しめます。でんぷんのりは、とうもろこしやタピオカなど自然由来のものが多いと聞きます。もちろん子供たちには、口に入れない約束もします。

さあ製作の準備です。「のり・紙・手ふきタオル・のり下紙・はさみ」最初はお母さん指でのりをすくいます。小さい紙を貼るときは、のりは少しだけ指にとります。大きい紙を貼るときは、指が隠れるくらいとり、すみまでのりをつけると、きれいに貼れます。はしが浮いてしまったら、ぬりたします。のりを使ったら、手ふきタオルで拭き取り、指をきれいにします。慣れてきて、中指でのりをつけると、親指と人差し指がベタベタしないで、紙を貼ることも出来ます。「きれいに貼れた！」「一人で貼れた！」ととても嬉しそう。

はさみは、小さい穴に親指、大きい穴に人差し指と中指を入れ、はさみを閉じたり開いたりします。年少たんぽぽ組は、グー・パー・グー・パーと声を出して切っていました。

はさみを使うときは、必ず座って机の上で切ります。はさみを体の中央にして、自分に向けないように持ちます。

幼稚園では、手先を使う体験をととても大切にしています。まず子供たちが「飾りを作りたい」…という思いから、一学期はかたつむりや傘、七夕飾りやうちわ等、子供たちが考え、工夫しながら充実感を味わえる製作になりました。二学期子供たちは、何を作りたいのか、ワクワクしています。これをつくりたいという思いから、思考力が芽生え、感性を働かせながら、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じた事や考えたことを一人一人表現し、さらに友達との関わりを楽しみ、表現する喜びを体験していきます。



### 川口市歯科医師会 様による『こども110番』

以前より、川口市歯科医師会 様には、子供たちの見守りをしていただき、ありがとうございます。このような、地域社会全体で安全で安心なまちづくり活動をしていただき、本当に感謝いたします。子供たちの笑顔に繋がります。

